

時間	第1会場 1010会議室	第2会場 1020会議室	第3会場 1030会議室	第4会場 1040会議室	第5会場 1050会議室	第6会場 1070会議室	第7会場 730研修室	第8会場 750研修室	第9会場 760研修室
9:20-	受付<1階>								
9:50-10:00	【開会挨拶】<かでのホール> プロジェクトマネジメント学会会長 関 哲朗 (文教大学) 北海道副支部長 藤田 勝康 (北海道科学大学)								
10:00-11:00	【キーノート1】<かでのホール> 北広島市のまちづくりと北海道ボールパーク構想 川村 裕樹 (北広島市企画財政部長 ボールパーク推進室長兼務)								
11:00-11:20	休憩								
11:20-11:40	小笠原秀人(千葉工業大学)	由崎令子(三菱電機インフォメーションシステムズ)	前田聖(日本電気)	涌田亮一(富士通)	田村慶信(東京都市大学)	鴻巣努(千葉工業大学)	武田善行(千葉工業大学)	日下部茂(長崎県立大学)	谷本茂明(千葉工業大学)
11:40-12:00	1101 PBLにおける目的優先度に基づくチーム編成案の改善に関する一考察 玉田亮(千葉工業大学)	1201 オープンソースプロジェクトに対する修正優先度に基づく即時のフォールト識別分析 曾根寛喜(東京都市大学)	1301 PMBOOKを用いたソフトウェア開発PBLにおけるインスペクション技法を用いた効果に関する研究 榎戸啓人(千葉工業大学)	1401 エンドユーザー要求の早期収集に向けた画面設計テンプレートの提案 伊藤沙里(千葉工業大学)	1501 PBLを行う女子学生を適切な心理状態にする化粧内容選択手法の提案 岡崎詩織(千葉工業大学)	1601 会議形態ごとのメンバーの相互理解プロセスの分析 小関葉月(千葉工業大学)	1701 トピックモデルを用いたテスト仕様書の抽出に関する一考察 今野裕紀(千葉工業大学)	1801 大学の国際交流活動に活用するプロジェクトマネジメント 荒井祐人(札幌学院大学)	1901 文化のことなる新興国のプロジェクトマネジメント 久保雅之(法政大学経営大学院)
12:00-12:20	1102 プロジェクトマネジメントの観点から捉えられたスポーツ大会運営のあり方 佐藤優之(産業技術大学院大学)	1202 PMナレッジコミュニティの立上げ 山本昭典(日立ソリューションズ・クリエイト)	1302 上流工程でのスケジュール遅延防止を目的とした「レビュー効率化」の取り組み 本間浩太(日立製作所)	1402 PBLの円滑推進の一助となるチョコレート選択方法の提案 岩永麻友美(千葉工業大学)	1502 運用統制リーダーのコンピテンシー分析に関する一考察 今井理江(NTTデータ)	1602 不確実性を考慮した深層学習に基づくUI/UX設計プロジェクトの進捗予測 杉崎航大(東京都市大学)	1702 ハーマン理論とSL理論に基づく学習モデル 南村恵三(法政大学経営大学院)	1802 地域コミュニティ活性化に向けた青年の主体的参加を促すネットワーク基盤の設計及び運営方法の提案 石川直樹(千葉工業大学)	1902 テスト自動化ツールの実践を基にしたAIによるテスト自動化の考察 清水祐作(千葉工業大学)
12:20-12:40	1103 オフショア開発の効率向上に関する考察 渡部淳一(日立製作所)	1203 多様な設計書フォーマットの設計品質向上に自然言語処理で挑戦 吉原真也(富士通アプリケーションズ)	1303 PBL実行中の作業効率低下を防ぐ運動内容選択方法の提案 大城健一(千葉工業大学)	1403 AI新時代におけるアジャイル開発プロジェクトマネージャーの心得 三上幸司(日本アイ・ピー・エム)	1503 模擬シナリオを用いた実践的なPMスキル向上への取り組み 木村良一(産業技術大学院大学)	1603 システム監査プロジェクトにおけるアジャイル型開発手法の適用 野々山二郎(日本アイ・ピー・エム)	1703 海外技術者に対する設計書レビュー技術の教育 町田欣史(NTTデータ)	1803 グローバルデリバリーの強化を目的としたインドにおける開発プロジェクト改善活動の体系化 吉田香(NTTデータ)	1903 NLP概念を適用した仮想体験型研修の実施報告 野元拓也(日立ソリューションズ西日本)
12:40-13:30	1104 「IT経営を推進するための授業プロジェクト」の企画と実践および評価 山戸昭三(法政大学経営大学院)	1204 フリーランスのイラストレータの仕事に対するパーソナルプロジェクトマネジメント適用の提案 加藤諒介(千葉工業大学)	1304 「品質保証ストーリー」の導入と展開 泉友弘(NTTデータ)	1404 品質評価方法のIoTシステムへの適用評価 藤原良一(三菱電機インフォメーションシステムズ)	1604 DX対応型プロジェクトの監査に関する一考察 廣瀬守克(富士通)	1704 教養科目群におけるプロジェクトマネジメント教育導入の試み 櫻澤智志(日本アイ・ピー・エム・ソリューション・サービス)	1804 PM必要数とスキルレベルに応じた育成方法の形成の要点 遠藤晃男(大阪樟蔭女子大学)	1904 システム開発を成功に導く、顧客との合意 瀧口智司(日本電気)	
13:30-13:50	1105 オフショア開発における設計及び開発時の品質改善の取り組み 金山尚史(日本アイ・ピー・エム)	1205 PMOモニタリング活動へのAI活用に関する一考察 高田淳司(日本電気)	1305 新事業創生におけるリスクマネジメント支援技術の提案 太田原千秋(日立製作所)	1405 CMMI2.0のメソッドを用いた大規模プロジェクトの品質管理について 蘇長波(アイピーエムチャイナシアアイシー)	1505 プロジェクト進行中の連続的な振り返り活動が生み出す効果について 山田秀徳(SOMPシステムズ)	1605 プログラムマネジメントにおけるマトリクス型組織モデルのチームマネジメントについての考察 高橋新一(日本アイ・ピー・エム)	1705 タイプA行動パターンがリーダーシップに及ぼす影響 村松康汰(千葉工業大学)	1805 サーバント・リーダーシップに必要な人間関係スキル 坂井稔(富士通)	1905 機械学習・統計を活用したプロジェクトの成否予測 河村智行(慶應義塾大学大学院)
13:50-14:10	1106 レジリエンスエンジニアリングと行動分析学的観点導入による個人レベル開発プロセストレーニングコースの改善の試み 日下部茂(長崎県立大学)	1206 ISO25000をスコープマネジメントに取り込むにあたっての一考察 内田和宏(富士通九州ネットワークテクノロジーズ)	1306 デジタル時代の大型プロジェクトマネジメント手法に関する考察 足立順(NTTデータ)	1406 曖昧な調達要件におけるリスクコントロールの実践 鎌田義浩(日本電気)	1506 プロジェクト管理ツールによるプロジェクトの円滑な推進への取り組み 吉村義弘(日立産業制御ソリューションズ)	1606 気づきに着目したPM育成についての一考察 辻川直輝(NTTデータカスタマサービス)	1706 多国籍チームにおけるチームビルディング 富田裕(日本アイ・ピー・エム)	1806 大規模開発プロジェクトにて開発から保守へシフトする際の課題と対策 樋口徳之(日本アイ・ピー・エム)	1906 より良いパフォーマンスが発揮できるプロジェクトチーム編成とプロジェクトマネージャーの関わり方 鬼東郷(日本アイ・ピー・エム)
14:10-14:30	1107 コミュニティ継続運営におけるアジャイル・アプローチの有効性 岡田愛(日本アイ・ピー・エム)	1207 ISMS認証取得後の定着化に向けた作業負荷軽減対策と効果的な取組方法 松川正(SOMPシステムズ)	1307 段階的なシステム統合におけるプロジェクトマネジメント 横山貴秀(日立製作所)	1407 プロジェクトに推進力を生み出すリーダーシップの重要性と状況に応じたリーダーシップスタイルを活用したプロジェクトマネジメント事例 七田和典(日本アイ・ピー・エム)	1507 トラブルプロジェクトにおける、経営層の承認を目指した真因分析の手法 田原慎也(日本アイ・ピー・エム)	1607 社内向けプロジェクトマネジメント実践研修の実現 鎌田政人(日立ハイテクノロジーズ)	1707 高難易度トラブルプロジェクトの消火活動に関する分析 吉枝努(日本電気)	1807 グローバル開発プロジェクト事例から学ぶ性能テストの勘所 持田秀人(日立製作所)	1907 プロジェクトメンバーのコミュニケーション能力向上のためのディベート研修の実施 佐久間尊宙(HISホールディングス)
14:30-14:50	1208 Edutainmentによるプロジェクトマネジメントの実践知獲得手法の高度化提案 内田吉宣(日立製作所)	1308 若手社員視点による担当プロジェクトの課題と対策 野中晃(NECソリューションイノベータ)	1408 先行研究の整理による成功基準としてのペネフィットの構造理解 関口明彦(富士通)				1808 アジャイル型開発におけるマイクロサービスアーキテクチャの利点およびツール活用事例 脇山孝貴(日本電気)		
14:50-15:10	休憩								
15:10-16:55	【プロジェクトマネジメント学会各賞の表彰・受賞者記念講演】<かでのホール>  【表彰】 文献賞:大場輝幸、都甲康至  【受賞講演】 ・2018年度PM実施賞受賞講演:株式会社日立製作所 ITプロダクト統括本部 「アジャイル型開発に対応したプロジェクトマネジメント制度の構築」 ・2018年度PM実施賞受賞講演:日本アイ・ピー・エム株式会社 「社内プロジェクト・マネージャー育成と認定活動における、「PMCoE」及び「CPM Initiative」への取り組み」 ・2018年度PM実施賞奨励賞受賞講演:住友電工情報システム株式会社 「自社開発ツールによる統計的品質管理の全社展開」								
16:55-18:00	休憩・移動								
18:00-20:00	【ネットワーキング(意見交換会)・学生研究発表表彰】<北大生協北部食堂>								

時間	第1会場 1010会議室	第2会場 1020会議室	第3会場 1030会議室	第4会場 1040会議室	第5会場 1050会議室	第6会場 1070会議室	第7会場 730研修室	第8会場 750研修室	第9会場 760研修室
9:20-	受付<1階>								
10:00-11:00	【キーノート2】<かでのホール> A I 技術の社会実装プロジェクト-A I カーリング, A I 動物園の取組みから 山本 雅人 (北海道大学 大学院 情報科学研究科 教授)								
11:00-11:20	休憩								
	前田聖 (日本電気)	丹治志訓 (富士通)	小笠原秀人 (千葉工業大学)	由崎令子 (三菱電機インフォメーションシステムズ)	鴻巣努 (千葉工業大学)	石井信明 (神奈川大学)	谷本茂明 (千葉工業大学)	田村慶信 (東京都市大学)	涌田亮一 (富士通)
11:20-11:40	2109 中小企業プロジェクトの失敗要因に基づくリスク分析 保田洋 (甲子園短期大学)	2209 AIプロジェクトマネジメントに関する一考察 渡邊恒文 (新エネルギー・産業技術総合開発機構)	2309 プロジェクトマネジメント経験年数による仕事上の経験と行動特性の関連の比較 三好きよみ (福岡女子大学)	2409 運用統制リーダーのコンピテンシーとリーダーシップ論との比較 中島雄作 (NTTデータ先端技術)	2509 ペーパークラフトによる学生向けのスクラム教育教材の考察 鈴木昭弘 (北海道科学大学)	2609 プロジェクトにおける潜在的危険性診断のためのAI的アプローチ 大野晃太郎 (東京都市大学)	2709 第三者によるプロジェクトに対する実践的なプロモート活動の取り組み 丸岡智治 (日本電気)	2809 PJの生産性向上ナレッジの分析手法の開発 平尾英司 (日本電気)	2909 データセンター移転におけるプロジェクトマネジメントのノウハウ 太田雅一 (法政大学経営大学院)
11:40-12:00	2110 レガシーモダナイゼーションにおけるアジャイル型小ロット開発モデルの実践手法 松村俊哉 (富士通)	2210 ITILとCMMI-SVCを活用したプロセス改善活動の効果と教訓 中田みどり (NTTデータ)	2310 映画から学ぶプロジェクトマネジメント 勝部逸平 (NTTデータ北海道)	2410 札幌学院大学におけるプロジェクトマネジメント教育の成果について 櫻澤智志 (札幌学院大学)	2510 メディアータとフリーランスの開発モデル 阿部敬一郎 (旭川工業高等専門学校)	2610 DX時代のPoCのプロジェクト管理を効率的に進めるための考察 金子英一 (日本アイ・ピー・エム)	2710 IT系プロジェクトマネージャの役割-キャリア研究の視座から 一柳晶子 (日本アイ・ピー・エム)	2810 「生産性向上ナレッジ分析手法」で抽出したPJの生産性向上の要諦 矢野有美 (日本電気)	2910 システム再構築プロジェクトを成功に導いた一事例 山道俊介 (日立システムズ)
12:00-12:20	2111 なかなか要件が決まらない大規模プロジェクトの準アジャイル開発マネジメント 小日向勇哉 (日立製作所)	2211 イノベーション分野のWebサービス開発に求められる品質マネジメント手法 益田英哲 (富士通)	2311 IT成熟度の評価方法および評価訓練手法の研究 福田大真 (法政大学)	2411 保守プロジェクトにおける本番作業品質向上の対策に関する考察 佐藤雅子 (日本アイ・ピーエム・ソリューション・サービス)	2511 海外事業会社における受注プロセス構築と改善活動の考察 関口大輔 (NTTデータ)	2611 認知バイアスの影響によるリスクを低減する方法の知見収集結果からの提案 西條幸治 (富士通)	2711 ビジネスモデル変革に向けた意識改革への取り組み 岡田麻衣子 (NECソリューションイノベータ)	2811 トラブル事例から学んだ障害発生後に求められる危機管理プロセスとアウトプットについて 川口真章 (日本アイ・ピー・エム・サービス)	2911 組織タイプによるプログラムマネジメント手法の考察 上條英樹 (TDCソフト)
12:20-13:20	休憩								
13:20-14:20	【キーノート3】<かでのホール> デジタル化時代の社会イノベーションビジネス 野本 正明 (株式会社日立製作所 技監 グローバルエネルギープラットフォーム推進統括本部 統括本部長)								
14:20-14:40	休憩								
	加藤淳一 (日本電気)	松村俊哉 (富士通)	高田淳司 (日本電気)	廣瀬守克 (富士通)	獅子原学 (北海道科学大学)	鬼東郷 (日本アイ・ピー・エム)	西本伸夫 (富士通ラーニングメディア)	野々山二郎 (日本アイ・ピー・エム)	吉枝努 (日本電気)
14:40-15:00	2112 AIを活用したプロジェクトマネジメント改善の取り組み 松山新 (NECマネジメントパートナー)	2212 ウォーターフォール型開発の品質問題に対するアジャイル・プラクティスの活用 木村友紀 (日本アイ・ピー・エム)	2312 真の要求を明確にすることでPoCを成功につなげるデジタル時代の超上流マネジメント 岩崎勝一 (富士通)	2412 短期プロジェクトにおけるOJT型人材育成についての一考察 和田恵美 (富士通九州システムズ)	2512 運用統制リーダーの育成に関する一考察 今村公嗣 (NTTデータフィナンシャルコア)	2612 初心者向けPM講座の必要性について 北畑紀和 (日本アイ・ピーエム・ソリューション・サービス)	2712 「五月病」からの回復術 新聞陽一郎 (日立システムズ)	2812 CCPMを適用する際の2-Tieredプランニング方法 朝稲啓太 (ジュントス)	2912 ミャンマー現地スタッフによるシステム運用保守体制構築の成果と教訓 三橋彰浩 (NTTデータ)
15:00-15:20	2113 大規模SI開発におけるテスト推進の役割について 伊浪雅人 (富士通)	2213 Delphiマイグレーションでの変換率向上と新旧比較テストの取り組み 梅谷聡一 (NTTデータ)	2313 海外プロジェクトのコミュニケーションギャップを効率的に克服する進捗管理・報告スキームの提案 舟木将 (日本アイ・ピー・エム)	2413 金融機関の基盤構築プロジェクトにおける品質リスクの考察 新谷良輔 (日本アイ・ピー・エム)	2513 プロジェクトマネージャの感性に関する調査 木村梨絵 (日立製作所)	2613 社内プロジェクトマネジメントの課題と社内プロジェクトマネージャの育成 中田智仁 (三菱電機)	2713 メンタルヘルス研究会の紹介と研究事例 野尻一紀 (日本アイ・ピーエム・ソリューション・サービス)	2813 アプリケーション開発におけるCCPM適用の事例報告 平山久典 (NTTデータ九州)	2913 グローバルプロジェクトにおけるマネジメント事例の紹介 佐久間渉 (NECソリューションイノベータ)
15:20-15:40	2114 アプリケーション構築の観点から見るインフラ構築のプロジェクトマネジメント 浅井宏司 (日本アイ・ピー・エム)	2214 システム開発効率化に向けたオープンイノベーションの取り組み 井元崇之 (日本電気)	2314 プロジェクトの重要事項監視方式の定着化 鈴木誠 (日立ソリューションズ・クリエイト)	2414 OSSプロジェクト開発工数予測のための一般化ジャンプ拡散過程モデルにおけるジャンプ特性の分析 田村慶信 (東京都市大学)	2514 モチベーション・マネジメントの実践とその有効性に関する考察 竹本幸平 (日本アイ・ピー・エム)	2614 遅延プロジェクトにおけるプロジェクトマネージャ現場介入事例 石川拓朗 (三菱電機)	2714 デジタル変革・働き方改革に対応したPMメソッドの改善 志摩孝夫 (NTTデータ)	2814 定型業務の生産性・品質を向上させる管理方法に関する考察 戸原社一 (日本アイ・ピー・エム)	2914 社会課題解決のためのシニア・プロジェクトマネージャへのリカレント教育 平井均 (中央大学)